



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

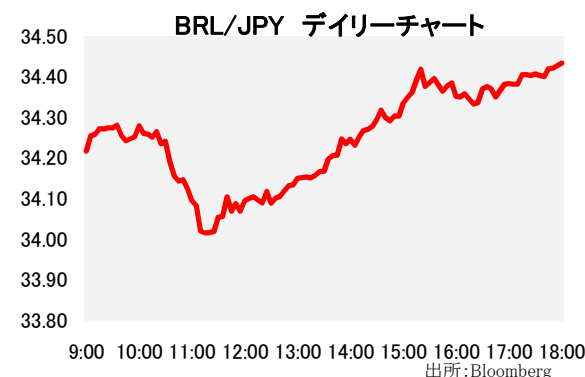
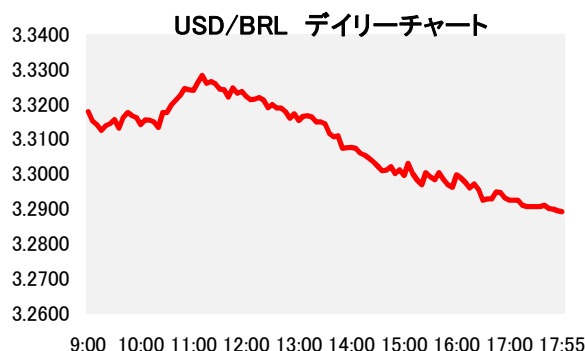
1. マーケット・レート

			6月29日	6月30日	7月3日	7月4日	7月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3030	3.3080	3.3020	3.3100	3.2890	-0.0210
	BRL/JPY	Spot	33.94	33.97	34.36	34.23	34.43	+0.20
	EUR/USD	Spot	1.1441	1.1426	1.1364	1.1346	1.1351	+0.0005
	USD/JPY	Spot	112.11	112.39	113.44	113.28	113.26	-0.02
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	8.972	8.916	8.821	8.808	8.793	-0.015
	Future	1Year(p.a.)	8.831	8.764	8.655	8.632	8.591	-0.040
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.162	2.215	2.252	2.108	2.105	-0.003
	USD	1Year(p.a.)	2.285	2.348	2.396	2.290	2.296	+0.006
株式	Bovespa指数		62239	62900	63280	63232	63154	-77
CDS	CDS Brazil 5y		242.30	242.29	241.42	241.57	242.23	+0.66
商品	CRB指数		171.886	174.776	176.156	176.156	173.653	-2.50

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
マーケット・ブラジルPMIコンポジット	--	48.5	50.4
マーケット・ブラジルPMIサービス業	--	47.4	49.2
商品価格指数(前年比)	--	-4.63%	-4.64%
商品価格指数(前月比)	--	-0.02%	2.93%
(米)製造業受注指数	-0.5%	-0.8%	-0.3%
(米)耐久財受注(前月比)	-0.8%	-0.8%	-1.1%
(米)耐久財受注(除輸送用機器)	--	0.3%	0.1%
(米)製造業受注-資本財	--	0.2%	-0.2%



3. 要人コメント

テメル伯大統領	(労働改革の進展について) 上院の協力に感謝している。政府に対する与党の強い支持を示している。
---------	---

4. トピックス

- 本日のリアルは3.3140で寄り付いた。米FOMC議事録を控えてリスク資産が売られる中、リアルはじりじりと下落、本日の安値となる3.3310を付けた。一方で昨晚、上院において労働法改正案の審議に進展が見られたことを受け、政治面での安定化に対する期待感からリアル買いが見られた。午後にかけてじりじりと反発、その後も堅調に推移し、結局高値圏の3.2890でクローズした。
- 昨晚、伯上院は賛成46、反対19で労働法改正案の評決を早期に行うことで合意した。来週11日に本会議での採決が行われる予定。
- 米FOMCの議事録の公表では当局が段階的な利上げを継続する意向が確認されたが、バランスシート縮小の開始時期については意見が分かれた。
- WTI原油先物は大幅反落。ロシアがOPEC主導の減産について、さらなる供給削減が実施された場合には反対する方針であると関係者が明らかにしたことが売り材料となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。